

はあと +♡ Heart

石尾中学校校長
藤本 善則

栄養教諭
伊藤 由華

～石尾中学校の給食育～

昨日、7月 19日(水)で一学期の給食が終わりました。

今年度から、牛乳がストローレスパックになり（それも黄色の紙パック！）、パン給食が週1回になり、給食の内容が大きく変わってスタートしました。

また、5月にコロナが5類感染症に移行したことにより、黙食の必要もなくなりました。

そんな大きな変化の中、石尾中学校では、毎日食べる給食を中心に様々な食育の取り組みを行っています。

その中心にいるのが、給食委員会のみんなです。

毎日の返却時の当番活動をベースに、食育の取り組みを各クラスに伝えたり、自分達で取り組みを考えたりと、クラブ活動並みに取り組んでくれています。

今回は、一学期の取り組みをご紹介します。

★石尾のルール

黙食がなくなってきたことで、給食時間の過ごし方をどうしようかと考え、委員会の人々に相談したところ、コロナ前のように班で食べるか、前向きのままで食べるか、意見がわかれしました。

そこで、「石尾中学校のみんなが給食時間を楽しく過ごせること」を目標に、各クラスで話し合っ、各クラスでルールを決めることにしました。

決め方も、クラスごとにことなっ、て工夫されていました。

★残量調査

残量調査は、毎年6月に4日間実施されます。



全ての献立の残量を計測する為、普段より返却時に注意が必要なのですが、各クラスへの説明や料理ごとの全クラス計測も、毎日、委員会の生徒がボランティアでお手伝いしてくれます。



おかげで、毎年、計測漏れはありません。素晴らしい！！
結果発表も、賞状作成も、担当それぞれで文章を考えて作成し、サプライズで教室に届けました。

★SDG s 献立

最近よく耳にする SDG s、わかりやすくいうと「みんなの明るい未来の為にがんばる」という目標のことです。

そこで、石尾中学校のみんなに SDG s のことを伝える為に、給食の献立を「S・D・G・s」を頭文字にした料理で考えました。

内容は・・・9月の献立で発表します。ちなみに、キャッチコピーも

S・・・シェフズスペシャル D・・・ダイナミック
G・・・ゴージャス s・・・スクールランチ です。



★プチトマト献立

最後は、保健美化委員会とのコラボ給食です。

保健美化委員会が作ったトマト、とっても美味しいので給食に使ってもらえませんか？

とのお声をいただいたので、7月18日のミネストローネに使うことになりました。

調理員さんに「美味しく作って下さい」と直接手渡しに来てくれました。

当日は、熱湯でゆでて皮を湯むきしてから、しっかり煮込んでくれました。

給食時には、保健美化委員さん達が放送してくれました。

この日の隠し味は、みんなの思いが詰まったプチトマトでした。



2学期以降も、生徒達と一緒に考えた取り組みや、授業を計画しています。
ぜひ、石尾の給食育をみんなで盛り上げて下さいね！！